

Yonago

広報

よなご 3

2020年(令和2年)3月 No.180



© 特集

よなごの通りさんぽ

特集

よなごの通りさんぽ



米子市では、わたしたちの暮らすまちに愛着を持ち、来訪者にとってわかりやすいまちづくりを推進するため、通りに通称を命名する取り組みをしています。命名をすることで通りの名称を地図や案内表示に掲載することができます。

今回は、これまでに命名した「医大通り」「内堀通り」「外堀通り」「駅前通り」「末広通り」という5つの通りを「さんぽ」して、それぞれの魅力をご紹介します。

問合せ 都市創造課

TEL 23-53356、FAX 23-53392

個性豊かな通りがたくさんあって、おさんぽが楽しいね！



よなごの通り おさんぽ マップ



外堀通りは「加茂川桜どおり」と「よしみちどおり」を含みます。

市内には素敵な小路もたくさん！くわしくはWebで♪ (『なつかしの小路と町家めぐり』米子まちなか歩こう会)



堀の名残りが随所に見られる 歴史薫る通り

米子城の外堀を埋め立てて作られたこの通りは、あちらこちらにその名残りが見られます。城下町では道沿いに設けることができなかった「出窓」や、荷揚げ用の石段が通り沿いの古民家にあるのも、そこが以前はお堀だったから。往時の堀の姿に思いをはせながら、散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。



1

- 1_ 桜並木が美しい「加茂川桜どおり」
- 2_ 加茂川のかっぱ伝説にちなんだオブジェ
- 3_ 明道公民館前には「久米城外濠跡」の碑（久米城は米子城の別称）



善五郎蔵

外堀通り

全長約1855m 徒歩約27分



2



3

内堀通り

全長約650m 徒歩約9分



米子城の入り口へと続く通り

米子城跡三の丸広場（湊山球場）から新加茂川へと続く通りです。米子城跡の入り口である枅形への道とつながります。当時の内堀は中海から水を引き込み、外堀との間には武家屋敷を配して城を守っていました。今は内堀の名残りはほとんど見られませんが、現在発掘調査がされており、今後の新たな発見が期待されます。



三の丸広場前から国道9号方面を望む

駅前通り

全長約682m 徒歩約10分



まちの交通の要衝・JR 米子駅から始まる目抜き通り

山陰の交通の要衝である米子のまちと、その中心である米子駅の存在を想起させ、中心市街地における来訪者のアクセス向上を図るため命名されました。多くのホテルや飲食店が軒を連ね、米子に訪れる人々をもてなします。また、「米子がいな祭」のメインストリートでもあり、にぎやかで活気溢れる通りです。



医大通り

全長約860m 徒歩約12分

“医大”として親しまれる鳥大病院の前の通り

医療充実都市を掲げる米子市にとって重要な存在である鳥取大学医学部と同学部附属病院の前を走る通りです。鳥取大学医学部は、古くは「米子医科大学」であったことの名残りのため、市民からは「医大」として親しまれており、そのことから「医大通り」と命名されました。



末広通り

全長約545m 徒歩約8分

今後さらに発展する米子駅と米子城跡を結ぶ通り

今後さらに魅力的なランドマークとして発展していく「米子駅」と「米子城跡」を結ぶ通りです。米子駅側の起点となる「末広町」は鉄道開通により市街化が進み、米子の発展と共に歩んできたまちで、将来の発展を祝福し命名された町名の由来にあやかり、「末広通り」と命名しました。通りには商店や住宅などが建ち並び、文化施設や「彫刻ロード」にもつながる、歩くのが楽しい通りです。

